



BLP- MINAMIKURIHASHI SMART VILLA

ハード事例

埼玉県 久喜市
所在地：南栗橋

種別
区画整理 開発事業 その他

事業規模

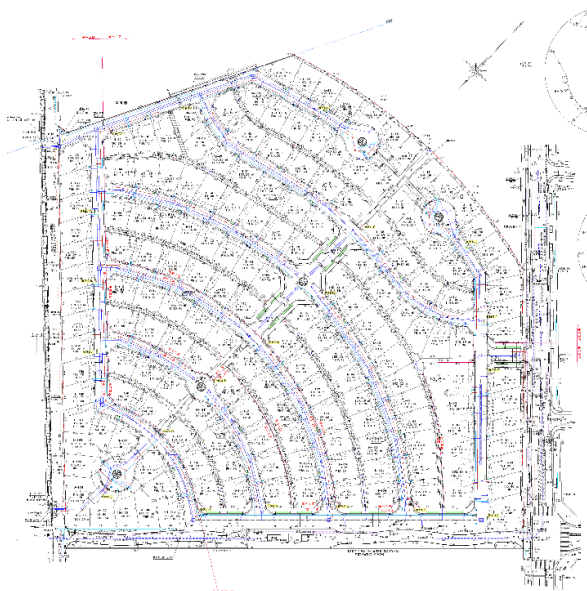
~5,000㎡

5,000㎡~5ha未満

5ha以上



土地利用計画図



- 竣工 令和4（2022）年9月
- 開発事業者 トヨタホーム株式会社
- 面積・用途 38,202㎡・住居系
- 整備方式 電線共同溝方式
- 無電柱化費用 約104万円/戸(開発事業者負担分)
- 無電柱化路線①幅員11m, 延長80m, 歩道幅員5m
- 無電柱化路線②幅員8.5m, 延長130m, 歩道幅員2.5m
- 無電柱化路線③幅員6m, 延長1,170m, 歩道なし
- 無電柱化路線④幅員2m, 延長1,000m, 遊歩道
- 適用した補助制度

託送供給等
約款

社会資本整備総合交付金

無電柱化まちづ
くり促進事業

その他

● 事業概要・背景

景観性・視認性・防犯性の向上策として無電柱化を採用
 ・当該事業では、無電柱化によって得られる「通行の安全性・防犯性の向上」、「災害時における電線・電柱倒壊の危険性の低減」、「樹木の成長を妨げない」、「美しい街並み景観の創造」といった効果を付加価値として提供するため、無電柱化を採用した。

● 無電柱化実施上のポイント

- ① 歩行者専用道路への地上機器設置
 - ・街区内に設置した歩行者専用道路に地上機器を設置した。
 - ・有効宅地面積を減少させることなく無電柱化を実施した。
- ② 遊歩道内での地中化による工事費の低減
 - ・遊歩道内に管路直接埋設構造（埋設深さの基準緩和）による配管を実施し工事費を低減した。